

◆中国湖南省便り◆

2012/6/21

◇湖南省長沙市に世界一高い超高層ビルが建つ？

湖南省長沙市では、20階を超える高層ビル、マンションの建築が市のあちこちで進められており、来年の地下鉄開業など街が大きく変わろうとしています。

今回、長沙市中心部の北西に位置する望城区に、838mの世界一高い超高層建築を基礎から竣工まで7ヶ月、現地組立2ヶ月（5階/日）で建てる計画が持ち上がっています。

これは、空調設備を扱う遠大グループの建築子会社がパートナーと協議段階にあった計画がネット上に情報が流れ、その後同社が計画概要を公開したものです。同社は昨年岳陽市に30階建てのビルを15日で建てた実績があり、「可持続建築（持続可能な建築）」と同社が呼ぶその工法の特徴は、鉄骨構造で95%を工場組立し、現場での組み立てはボルト止めにより組み立てるというものです。

完成すると、828mのドバイタワーを超える世界一の超高層ビルが長沙市に出現することになります。

ただ、政府の最終許可はまだ出ておらず、短期間・未経験の超高層建築施工、超高層建築にはコスト面から不利となる鉄骨構造の採用など、安全性、経済性の面から新聞等で疑問視されています。

すべては、8月とされる公式発表、来年1月とされる竣工時に明らかになる予定です。

遠大グループのHPに、当計画の公式コメントが載っております。「可持続建築（持続可能な建築）」施工例の動画もあります。

<http://www.broad.com/plus/list.php?tid=10>（右は同グループが過去に提示した空中城市のイメージ図）

（以下、上記HPより引用）

“天空都市”一応の計画

1.建設動機：

①我が国政府の建物の省エネルギー、材料節約、節水、土地の節約、環境保護の“4節約、1環境保護”政策を実践するため。②我が国の都市化の道を探求するため。③普通な市民の生活の質を引き上げるため。④遠大の持続可能建築の水準を高めるため。

私達は1基のグランドサインの建物を建てるのではなく、1種の中コスト、超低エネルギー



消費の実用建築、1種の未来都市の生活様式を開発し広範につくる。

2.建物概況：

総高さ 838 メートル 220 層 100 万 m²、使用鋼材約 20 万トン、エレベーター104 台

用途：住宅面積 83% 17400 人、ホテル面積 5%1000 人、学校面積 3%4600 人

病院面積 3%1400 人、オフィスビル面積 3%2000 人、店舗・レストラン面積 3%

5000 人

総計：3.14 万人

3.建築概況：

場所：長沙市望城区湘江辺、計画取付：2012 年 11 月、計画竣工：2013 年 1 月

建築部門：遠大建可科学技術会社とパートナー

4.建築方法：

トバイタワーのデザイナーの設計から、遠大の持続可能建築のモジュール化材料を採用する。95%の工事量は遠大工場で完成して、一日5階取り付ける。

5.安全性：

1) 9 度の耐震設計（長沙地区の設計基準は 6 度）。

注：9 度の震災を防ぐ原因を実現するのに、①台形のピラミッド安定構造、②名高い建築士による設計、③模型のテストを行う、④工場製造で厳格に品質コントロール。

2) 鉄骨構造は耐火防護により 3 時間の燃焼に耐える。

3) 10 本の避難通路、15 分で全階の人員を分散させることができる。

6.環境保護性：

1) 省エネルギー：外壁 15cm が保温、4 層のガラスの窓、換気熱回収、非電化空調と冷熱電装置、遠大の独自技術により、通常建物の省エネルギーは 5 倍以上。

2) 節電：全て LED ライト、エレベーターのブレーキ発電、通常建物に比べ節電約 6 倍。

3) 土地の節約：①建築高度は土地の節約となる、②交通の減少は土地の節約となる。土地の節約総計約 5～10 倍。

4) 清潔：遠大の独創的な換気システムを採択し、毎時間 7 回換気して、100%換気、ビル内の汚染が交わるのをなくし、換気は 3 段の濾過を通じて、室外より 20 倍以上清潔。

7.その他：

プロジェクトは今年 4 月に起動して、現在まだ政府の最終許可を得ていない。

6 月 5 日が遠大とパートナーが合意を締結する時、ネット上に状況が漏れ、私達はやむなく

この一応の計画を公開する。

正式に大体 8 月に公表することを計画する。

遠大建可科学技術有限会社市場部 2012 年 06 月 13 日